

第2回三重大大学医学部講座

7月11日(土)、伊勢高校のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の一環として、三重大大学医学部において今年度第2回目となる「医学部講座」を実施しました。

はじめに、大学の先生より動物の解剖から組織染色にいたるまでのプロセスについて講義を受けました。麻酔から還流固定までの流れや縫合についての解説、HE染色の方法などについて詳しくご説明いただきました。続いて、発達障害に関する講義も行われ、発達障害について学ぶとともに、それらの研究のために解剖実験が行われているという、医学研究の目的や意義についても深く理解することができました。

講義の後は、6人のグループに分かれて実習を行いました。先生方の丁寧なご指導のもと、ラットの解剖実習、HE染色の実習、染色した切片の観察、骨模型を用いた実習など多岐にわたるプログラムに取り組みました。生徒たちは緊張感をもって真剣に実習に臨んでいました。

また、医学科の学生4名の方々にもご参加いただきました。医学部の学生生活や高校時代における受験勉強の方法などについて、学生の皆様から直接お話を伺うことができ、生徒たちにとって非常に貴重な機会となりました。医学研究に触れ、医学生と交流できたことは、生徒たちが自身の将来や進路を考える上で、大変有意義な経験となりました。お忙しい中貴重な時間を割いて熱心にご指導いただきました三重大大学医学部の皆様に心より感謝申し上げます。

